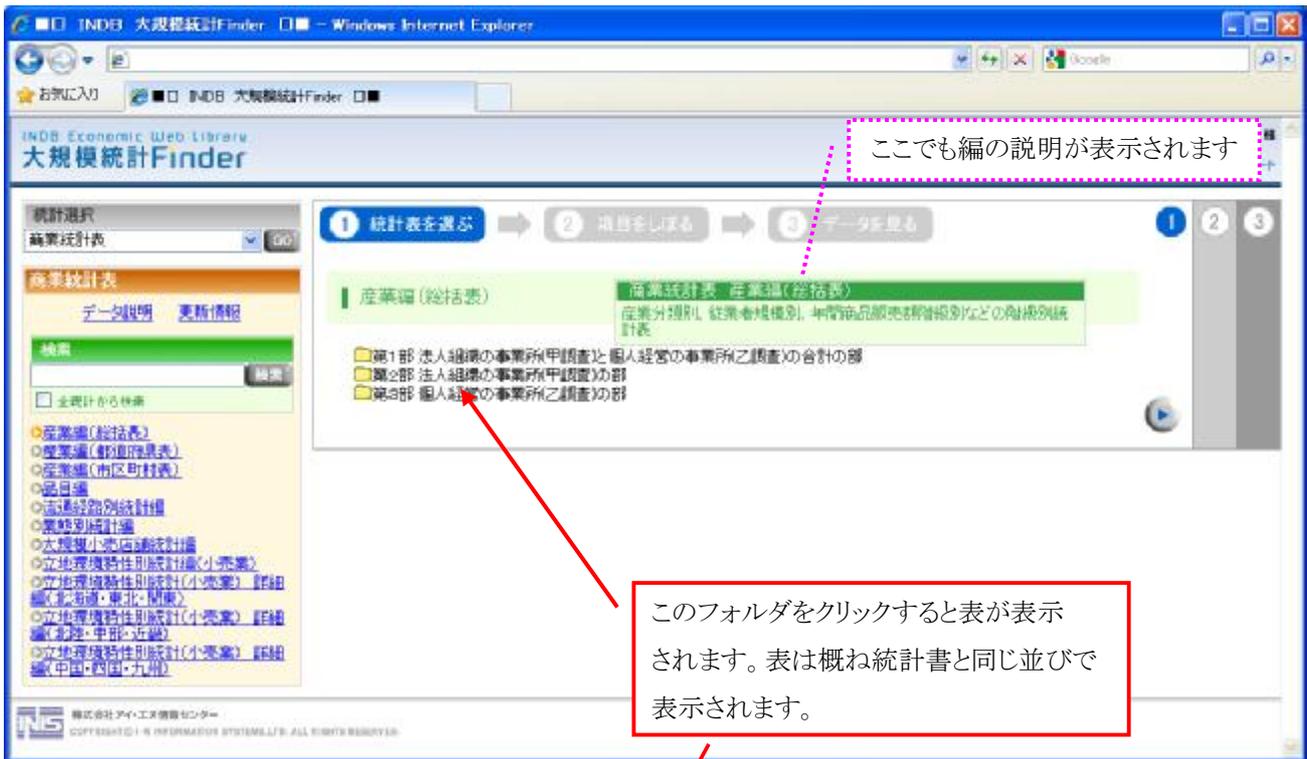
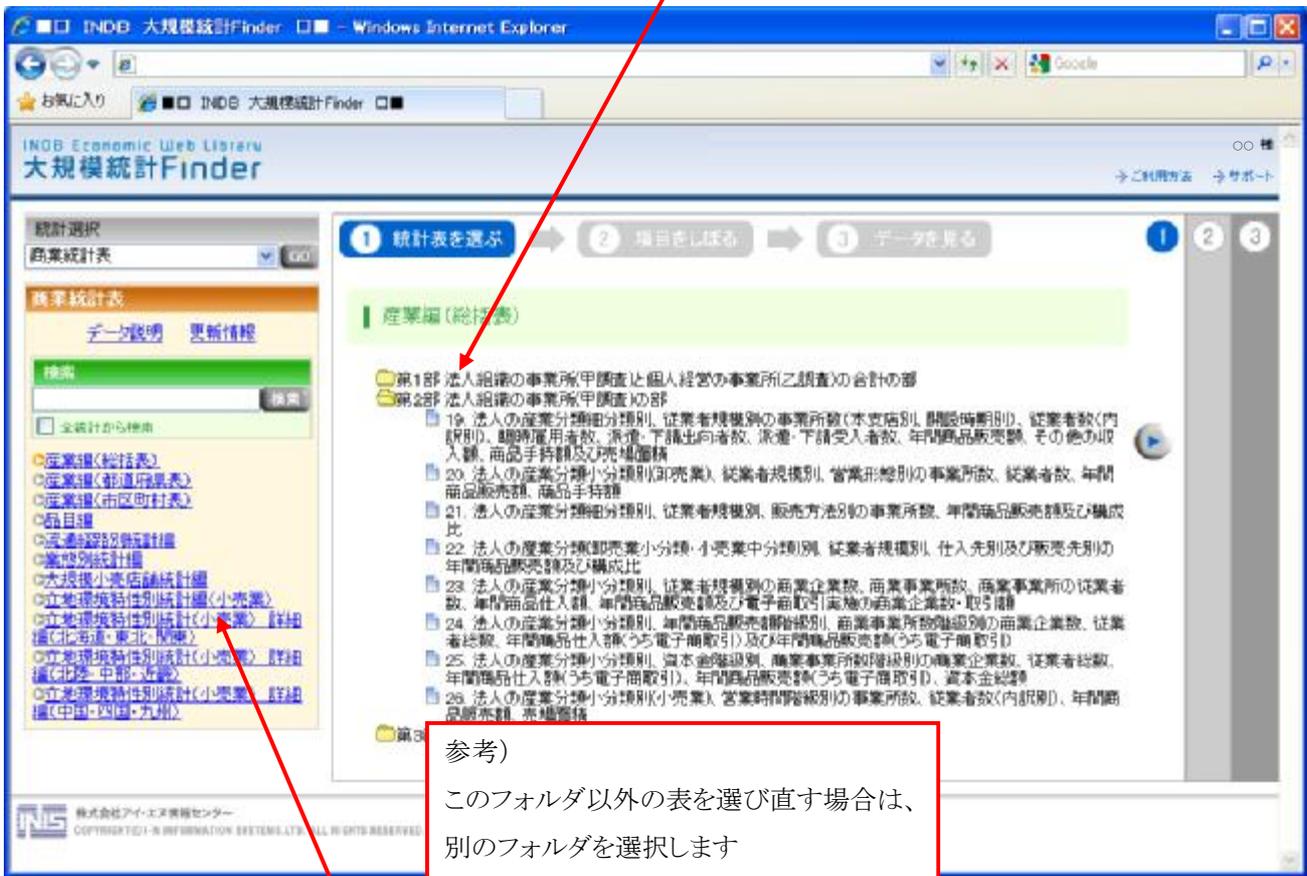


3. 表の選択

編に含まれる表を選択します



このフォルダをクリックすると表が表示されます。表は概ね統計書と同じ並びで表示されます。



参考)
このフォルダ以外の表を選び直す場合は、別のフォルダを選択します
また、別の編を選択するには、左から選び直します

4. データ項目と抽出条件の選択

1 統計表を選ぶ → 2 項目をしぼる → 3 データを見る

19. 法人の産業分類細分類別、従業員規模別の事業所数(本支店別、開設時期別)、従業員数(内訳別)、臨時雇用者数、派遣・下請出向者数、派遣・下請受入者数、年間商品販売額、その他の収入額、商品手持額及び売場面積

データを見る クリア

データ項目(表頭)

事業所数計

本支店別	単指事業所
本支店別	本店
本支店別	支店
開設時期	昭和19年以前
開設時期	昭和20年～29年
開設時期	昭和30年～39年
開設時期	昭和40年～49年
開設時期	昭和50年～59年

抽出条件(表制)

調査年

1965 - 2007

産業分類 コード表示

従業員規模1 コード表示

データを見る クリア

データ項目をここで選択
(全選択も部分選択も可能です)

抽出条件の選択
各種の分類から条件を指定します
ここでは調査年以外の各分類に対して最低1つは選択が必要です

チェックするとコード*を表示できます

<データ項目および抽出条件選択の注意事項>

- ① 抽出条件は、各分類(フォルダ)毎に最低1つは選択が必要です
 - ・ 選択しない場合は、「③データを見る」の画面でエラーメッセージが表示されます。
 - ・ 各分類で、コード*(IN独自のコード)を表示することができます。
- ② データ項目および抽出条件は、100万件以上表示させるように選択することはできません。
 - ・ 「③データを見る」の画面でエラーメッセージが表示された場合は、選択項目を減らしてください。

(例) データ項目(表頭:20項目)×調査年(20年分)×産業分類(200種類)×従業員規模1(15区分)

$$=20 \times 20 \times 200 \times 15 = 120 \text{ 万件}$$

となるためエラーになり、データを抽出できません。

何れかの項目を減らし、100万件以内になるように設定し直してください。

5. データを見る

データ項目と抽出条件が終了すると、ボタンを押すだけでデータが表示されます(次ページ)

統計表を選ぶ → 項目をしぼる → データを見る

19. 法人の産業分類細分類別、従業者規模別の事業所数(本支店別、開設時期別)、従業者数(内訳別)、臨時雇用者数、派遣・下請受入者数、年間商品販売額、その他の収入額、商品手持額及び売場面積

データを見る クリア

データ項目(表頭)

事業所数 計
本支店別 単独事業所
本支店別 本店
本支店別 支店
開設時期 昭和10年以前
開設時期 昭和10年～20年
開設時期 昭和20年以前
開設時期 昭和30年～39年
開設時期 昭和40年～49年
開設時期 昭和50年～59年

抽出条件(表例)

調査年 1965 - 2007

産業分類 コード表示

従業者規模1 コード表示

データを見る クリア

データ項目と抽出条件を指定したら
のうちの
いずれかを押すと
データが表示されます

【ヒント】

- 統計表を選択し直す場合は、**1 統計表を選ぶ** か  を押すと
前の選択画面(p.3)に戻ります

6. データの出力

画面表示されたデータは、Excel へ出力することができます。

ここを押すと Excel へ出力できます
(Excel 以外の表計算ソフトもご利用できる場合があります)

画面上の **Excel出力** を押すと、下記のウィンドウが表示されます。

‘開く’を押すと Excel が起動し、データが出力されます。

‘保存’を押すとファイル出力先を指定する画面が開きますので、保存先を指定してください。



【ヒント】

・出力項目を変更するには、**2 項目をしぼる** か  を押すと

前の選択画面(P3)に戻ります。

・表を変更するには、**1 統計表を選ぶ** を押すと一気に戻ることができます。